

～ 方南図書館 実習報告 ～

中野区立南中野中学校 2年生のレポートです。

11月25日（水）から11月27日（金）の3日間、図書館の仕事を体験しました。

☆ 取り組んだ仕事と感想 ☆

仕事： 雑誌装備、書架整理、配架、本のチェックなど

感想： 思ったよりも体力を使う仕事で驚きました。でも、すごく楽しくて時間がたつのがあっというまでした。ふだんみることのできない図書館の裏側や本の配置についてなど、たくさんを知ることが出来てうれしかったです。



☆ 杉並の図書館について、どう思う？☆

本の種類もたくさんあって利用しやすい図書館だと思います。

☆ オススメの本を教えてください ☆

『天ノ弱』

164 / 原作・柄本 和明 / 著・鳥越タクミ / イラスト（一迅社）

この話は「天ノ弱」という楽曲をもとに作られた小説で、何か辛いことや悩み事があったときに読むと元気をもらえます。

楽曲のほうも小説もすごくいいのでぜひ一度みてみてください。

☆ 取り組んだ仕事と感想 ☆

仕事： 交換便などの一連の作業。雑誌の装備のやり方などを学び、実際に体験させてい
ただきました。書架整理、配架の体験、おはなし会の見学もさせていただきました。
最終日には実際におはなし会を体験させていただきます。その他にも工作会の
準備もお手伝いさせていただきました。

感想： 普段目に見えない裏方的なお仕事をたくさん体験することができてとても良い経験
だと感じています。とても体力のいる仕事だと初めて知りました。一冊の本を表に
出すのにもさまざまな作業があることを知り、私は今までよりもっと本を大切にし
ようと思いました。本の予約の管理も区全体でされていてとても大変な仕事だと感じ
ました。たくさん仕事を体験させていただくことができ、仕事の大変さ、そして
楽しさを知ることができました。

☆ 杉並の図書館について、どう思う？☆

本の数も多く、たくさん雑誌がありとても便利だと思います。職員の方もとて
も親切で、利用者さんも快適だと思います。杉並区全体で、本を管理している所
がすごいと思います。館内も清潔で良いと思います。

☆ オススメの本を教えてください ☆

『放課後はミステリーとともに』 東川 篤哉/著（実業之日本社）
『謎解きはディナーの後で』で、本屋大賞を受賞した東川 篤哉さんのミステリー
小説です。たくさんのトリックはもちろんちょっとしたギャグもあるのでとても
読みやすいです。「鯉ヶ窪学園探偵部」というシリーズで、その他にもたくさんあ
るのでそちらの方もぜひ読んでみて下さい。



☆ 取り組んだ仕事と感想 ☆

仕事： 予約確保、書架整理、配架、雑誌装備、交換便処理、
工作会の準備、新着本処理、本の修理、おはなし会

感想： 書架整理や配架などいろいろなことが初めてすること
だったけど、やっていくうちに配架などを早くできるよう
になったのでよかったです。職場体験で、方南図書館
で働いて見て、楽しかったです。



☆ 杉並の図書館について、どう思う？☆
本の数が多くて、楽しいなと思います。

☆ オススメの本を教えてください ☆

『リアル鬼ごっこ』

山田 悠介 / 著 ・ wogura / イラスト (小学館ジュニア文庫)

〈佐藤〉さんをターゲットにして、つかまると殺されると
いうルールの鬼ごっこで、主人公の佐藤 翼がつかまるのか
つかまらないのかという所がおもしろいです。

